

第35回国民文化祭・みやざき2020
第20回全国障害者芸術・文化祭みやざき大会

さきがけプログラム

全国漢詩の祭典

日時 令和二年十月二十四日(土曜)午前10時～
会場 宮崎市民プラザオルブライトホール



石川 忠久氏



安井息軒

宮崎市清武町出身。江戸期の儒学を集大成、近代漢学の礎を築いた。江戸に三計塾を開く。門下生は谷干城や陸奥宗光など2000名に上る。

午前の部

- 10:00 開会式
- 10:10 劇「安井息軒物語」
清武小学校 5、6年生 27人
- 10:45 合唱「息軒先生の歌」
清武小学校 3～6年生 37人
- 11:10 構成吟「安井息軒」 ナレーター 山本 和代
「三計の教え」 宮崎吟詠会 合吟
「中秋無月」 宮崎吟詠会 合吟
「詠梅」 宮崎吟詠会 3名 連吟
- 11:30 全国漢詩の祭典入賞・入選33作品の選評

午後の部

- 13:00 表彰式 文部科学大臣賞、宮崎県知事賞ほか12の賞を授与
- 14:00 受賞14作品の選評
- 14:30 特別賞受賞6作品吟詠 少壮吟士：中武玲星、八代光見子
- 15:00 記念講演
1.「写真で見る安井息軒の紀行文と漢詩」
講師 安井息軒顕彰会 諸岩 則俊
2.「安井息軒の漢詩」
講師 全日本漢詩連盟会長 石川 忠久
略歴 中国文学者 二松学舎大学名誉教授 斯文会名誉理事長
2008年瑞宝中綬章を受賞 漢詩の著書多数
東京大学中国文学科卒業 文学博士
NHKの漢詩シリーズ解説者
- 16:00 閉会

